
TOKYO FM のデジタルラジオに新広告手法 MasterCard がオリジナル・コンテンツの無料ダウンロード付 CM を放送開始

TOKYO FMの3セグメントデジタルラジオは2007年4月2日(月)より、放送波によるオリジナル「着うた®」の無料ダウンロード付CMをスタートさせます。

TOKYO FMでは、社団法人デジタルラジオ推進協会(以下DRP)の『実用化試験放送』(注1)において、デジタルラジオのデータ放送を活用した新しい広告手法の開発を進めておりますが、今回、広告主となるのはMasterCard Worldwideで、CMの視聴と連動して、放送波でコンテンツを無料ダウンロードできるお得な「オマケ」付きの新しい広告スタイルとなります。

今回のMasterCardの広告では、地上波テレビでは見られないスペシャル長尺バージョン(60秒)の音声+動画CMと同時に、データ放送によりMasterCardキャンペーン・オリジナル楽曲の着うた®を無料でダウンロードできる画面を表示。このデータ放送画面は放送波で自動表示し、尚且つダウンロードも通信にアクセスすることなく放送波で行なうため、聴取者からするとCMにお得な「オマケ」が付いている感覚となります。

広告主であるMasterCardは、着うた®をダウンロードしてもらうことにより、キャンペーンの訴求をはかり、MasterCard キャンペーンモバイルサイトへの誘導を行ないます。

注1) デジタルラジオの実用化試験放送とは

CD並の高音質に加え、放送波の一斉同報性を利用する大容量データ放送が可能な音声放送で、2003年10月より、DRPが東京地区・大阪地区で実用化試験放送を開始。東京地区での出力は、弱電界エリアの受信改善調査等のため800ワットから2.4キロワットに増力した。実用化試験放送とは、実用に移すために試験的に開設する放送局のことで、CM挿入など実用化に向けた商用サービスが可能。

注2) デジタルラジオの受信端末

携帯電話搭載型の受信機としてauのW44S、W51T、W52T、AQUOSケータイW51SHが、PCカード型としてピクセラ社製品が発売されているほか、固定電話内蔵型、PC内蔵型、カーナビ搭載型などが、今後続々発売される予定。

MasterCardデジタルラジオCMの流れ

- ◇ 地上波テレビでは見られない60秒スペシャルバージョンのCMを音声+動画でオンエア。
- ◇ CMと同時にデータ放送画面が立ち上がり、MasterCardキャンペーンモバイルサイトへのリンクを表示。視聴者は、携帯向けコンテンツを無料プレゼントしているMasterCardのキャンペーンモバイルサイトへとアクセスできる。
- ◇ また、CM以外の時間では番組のデータ放送画面内に、MasterCardが無料プレゼントしている「着うた®」のダウンロード画面を表示。
- ◇ 希望者は、通信に接続することなく、放送波によりその着うた®を無料ダウンロードできる。
- ◇ 更に、着うた®以外の携帯電話向けオリジナル・コンテンツ(「デコメ」「フォトフレーム」)希望者を、MasterCardキャンペーンモバイルサイトへ誘導する。

本広告企画の特徴

- ◇ オリジナル着うた®は放送波による送信のため、リスナーは通信に接続することなく、無料で入手することができる。
- ◇ 着うた®の無料ダウンロードにより、MasterCardキャンペーンの内容を訴求すると共に、キャンペーンモバイルサイトへの誘導をはかる。

CMを放送する番組

TOKYO FMデジタルラジオ701chで放送中の『Choppaya!』（月-金 12:00~13:00、再放送月-金 17:00~18:00）内で、4月2日（月）~5月1日（火）放送予定。

MasterCardキャンペーンの概要

1997年から開始され、現在は世界108カ国、50ヶ国語で展開されている“priceless” 広告キャンペーンは、MasterCardカードで購入するモノやサービスは単なる支出ではなく、「お金では買えない価値」を得るためのプロセスであるというコンセプトに基づいています。MasterCardの“priceless” 広告キャンペーンは、これまで数々の賞を受賞しています。

※「着うたフル®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。